

神奈川県身体障害施設協会 体育委員会  
第28回神奈川県ローリングバレーボール大会

平成29年度 事業報告書

1. 名称 神奈川県身体障害施設協会 第28回神奈川県ローリングバレーボール大会
2. 目的 ローリングバレーボールを一人でも多くの人に知ってもらおうとともに、身体を動かす楽しさを肌で感じ、お互いの交流を深める。
3. 主催 神奈川県身体障害施設協会
4. 後援 座間市  
社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会  
社会福祉法人 座間市社会福祉協議会  
公益財団法人 神奈川県身体障害者連合会  
公益財団法人 神奈川新聞厚生文化事業団  
神奈川県ローリングバレーボール協会
5. 協賛 今年度はなし
6. 協力 神奈川県ママさんバレーボール連盟
7. 開催日 平成29年9月23日(土) 10:00~16:00
8. 会場 スカイアリーナ座間(座間市立市民体育館)  
住所: 座間市相武台1-47-1  
電話: (046)255-0077
8. 参加施設・クラブ  
12施設(さがみ緑風園、シャローム浦上台、足柄療護園、水平線、丹沢レジデンシャルホーム、神奈川ワークショップ、県西福祉センター、よこはまりバーサイド泉、アガペ壺番館、湘南希望の郷、第2湘南鬼瓦、ソーレ平塚)  
5クラブ(サムライ寒川、ハッスルかわせみ、江ノ島バナナボーイズ、にこにこ会ブルー、にこにこ会ツルミ)
10. 参加者 280人
11. 参加費 神奈川県身体障害施設協会 加盟チーム … ￥5,500  
非加盟チーム … ￥8,500
12. 参加賞 フェイスタオル
13. 大会結果 別紙参照

14. 収支報告 別紙参照
15. 運 営 神奈川県身体障害施設協会体育委員会  
第 28 回神奈川県ローリングバレーボール大会実行委員会
16. 実行委員 別紙参照
17. 事務局 社会福祉法人 至泉会 ソーレ平塚  
住所：平塚市寺田縄 265-1  
電話：(0463) 59-3933 FAX：(0463) 59-3416 (FAX)
18. 事業報告 大会はけが人が出ることもなく、大きな問題はなく開催することができた。
- 今年度は大会参加費を加盟チームは 10,000 円、非加盟チームは 13,000 円にしたが、予算作成後に神奈川新聞厚生文化事業団より助成金を 50,000 円いただいたのと昨年度必要な備品を購入していたこともあり、大会後、予算が余り、各チームに 2,500 円ずつ返金したため、参加費は実質、加盟チームが 5,500 円、非加盟チームが 8,500 円となった。
- 今年度は、アガペセンターの田中所長のご配慮で臨時駐車場（座間市消防署）を使用でき、各チームやボランティアの方の車両の駐車に役立ったが、駐車方法等で混乱があり、次年度の課題となった。
- 今年度は、参加チームが奇数となり、Bブロックをリンクリーグ戦としたが、プログラムと実際の運営方法に齟齬があり、混乱してしまった。
- その他、実行委員会が出た意見は別紙のとおり。
19. 実行委員会、審判講習会実施日
- |            |                      |            |
|------------|----------------------|------------|
| 第 1 回実行委員会 | 平成 29 年 6 月 23 日（金）  | 神奈川県社会福祉会館 |
| 第 2 回実行委員会 | 平成 28 年 8 月 4 日（金）   | 神奈川県社会福祉会館 |
| 第 3 回実行委員会 | 平成 28 年 9 月 22 日（金）  | スカイアリーナ座間  |
| 第 4 回実行委員会 | 平成 28 年 10 月 27 日（金） | 神奈川県社会福祉会館 |
| 第 1 回審判講習会 | 平成 28 年 8 月 27 日（日）  | 藤沢市太陽の家    |
20. 平成 30 年度大会日程
- 平成 30 年 9 月 22 日（土） 10:00～16:00 スカイアリーナ座間
- ※大会準備は、平成 30 年 9 月 21 日（金）18:00 から行います。
- ※第 1 回実行委員会は、平成 30 年 6 月下旬に行う予定です。

平成 30 年 3 月 21 日  
身障協体育委員会  
ローリングバレーボール実行委員会  
委員長 清水 行夫

第28回 神奈川県ローリングバレーボール大会 大会役員

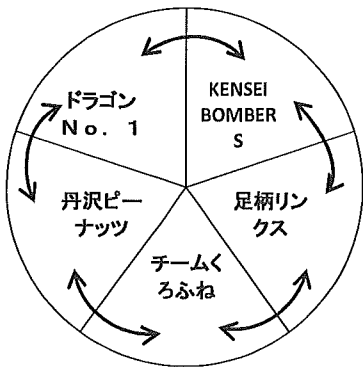
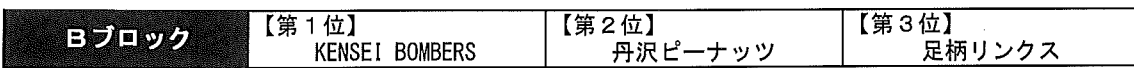
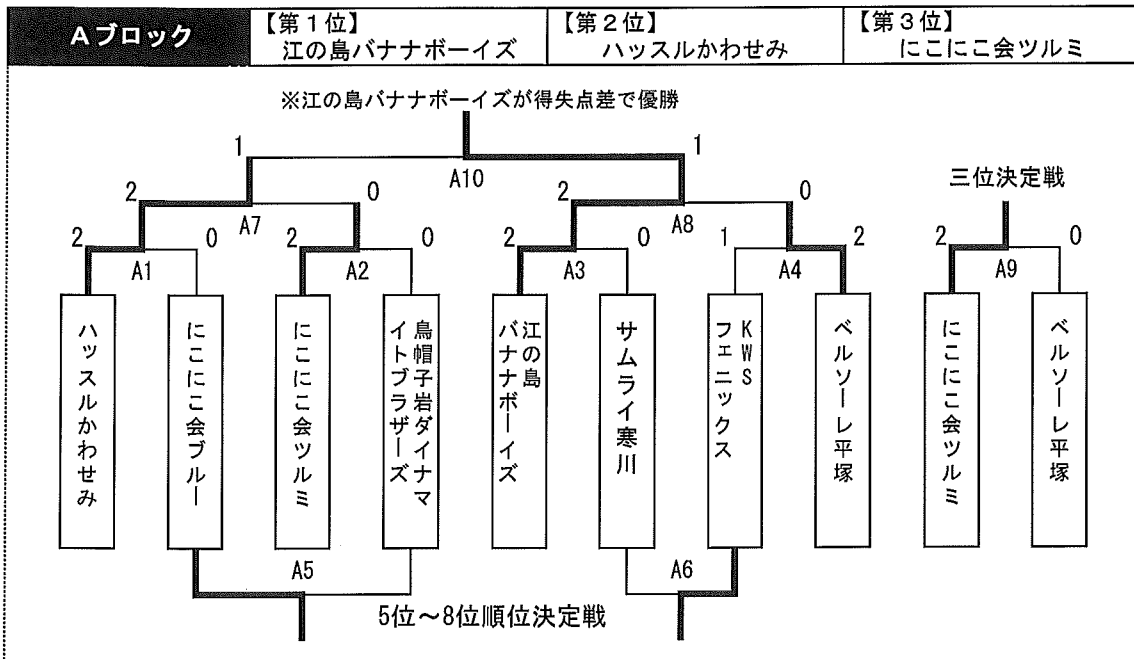
|       |         |                     |
|-------|---------|---------------------|
| 大会会長  | 伊藤 崇博   | (丹沢レジデンシャルホーム)      |
| 実行委員長 | 清水 行夫   | (ソーレ平塚)             |
| 審判長   | 丸山 哲雄   | (神奈川県ローリングバレーボール協会) |
| 実行委員  | 森田 敦    | (よこはまりバーサイド泉)       |
|       | 石渡 公平   | (シャローム浦上台)          |
|       | 坂口 秀之   | (神奈川ワークショップ)        |
|       | 大久保 真   | (湘南希望の郷)            |
|       | 酒井 泰孝   | (水平線)               |
|       | 大塚 陽    | (丹沢レジデンシャルホーム)      |
|       | 内野 俊    | (アガペ壺番館)            |
|       | 迫田 建一   | (足柄療護園)             |
|       | 那須野 郁子  | (県西福祉センター)          |
|       | 木下 祐稀   | (神奈川県立さがみ緑風園)       |
|       | 内館 高輝   | (第2湘南鬼瓦)            |
|       | 柴本 芳宏   | (貴峯荘)               |
|       | 岩崎 捷利   | (にこにこ会)             |
|       | 木澤 正仁   | (RVCハッスルかわせみ)       |
|       | 八十島 清隆  | (江ノ島バナナボーイズ)        |
|       | 飛弾 恭子   | (サムライ寒川)            |
|       | 末富 功一郎  | (ローリングバレーボール協会)     |
| 青木 智矢 | (ソーレ平塚) |                     |
| 大平 沙耶 | (ソーレ平塚) |                     |
| 星野 未来 | (ソーレ平塚) |                     |

ボランティア 神奈川県ママさんバレーボール連盟のみなさま

# 第28回 神奈川県ローリングバレーボール大会結果

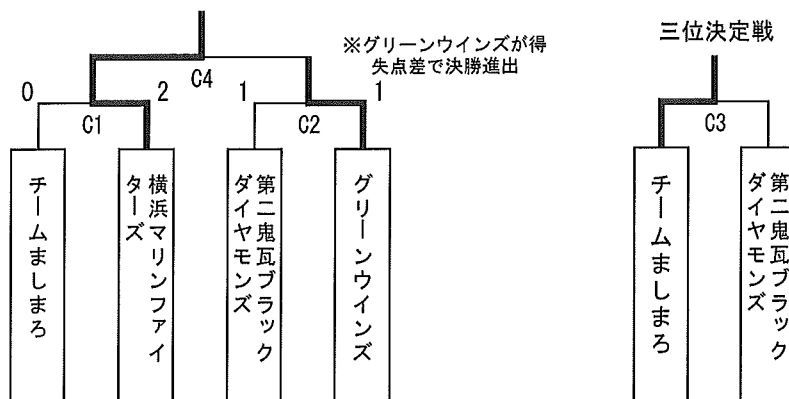
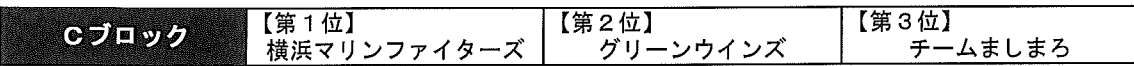
会場：スカイアリーナ座間

日時：平成29年9月23日



|                |       |                |
|----------------|-------|----------------|
| KENSEI BOMBERS | 2 - 0 | 足柄リンクス         |
| 足柄リンクス         | 2 - 1 | チームくろふね        |
| チームくろふね        | 2 - 0 | 丹沢ピーナッツ        |
| 丹沢ピーナッツ        | 2 - 0 | ドラゴンNo. 1      |
| ドラゴンNo. 1      | 0 - 2 | KENSEI BOMBERS |

※勝敗と得失点差で順位を決定



## 第28回 県ローリングバレーボール大会 実行委員アンケート結果

### 1 実行委員会・事務局

[意見]

- ・良い
- ・欠席した際は話し合いの内容を教えて欲しい。
- ・トーナメント表は早めに欲しい。
- ・事務局が継続して大会運営に携わってくれているので、前年度の反省事項や引き継ぎなどの確にされ、継続審議できていたと思う。  
実行委員に関しては、できれば複数年対応していただくように各施設に働きかけてほしい。

[次回大会に向けて]

- ・会議に参加出来なかった施設・チームへの情報周知をしていく。

### 2 審判実技講習会

[意見]

- ・良かった。場所・時間的に参加しやすかった。大会時の審判を想定しての説明で当日に向けて良い準備が出来た。
- ・RVが初めてだったので、審判実技講習会に出てルールとどんなスポーツかがわかり、メンバーに伝えることが出来た。
- ・地域で活動している太陽の家での審判講習で、実際の生のプレーを見ることができ、実効性の高い講習会になったと思う。  
各チームの選手の動きなどの確認のためにも、各チームからの選手、指導者の参加が図れるとよかったと思う。  
時期としては、8月では間近過ぎるので、7月開催を計画的に進めてはどうか。

[次回大会に向けて]

- ・時期としては、8月では間近過ぎるので、7月開催を計画的に進めてはどうか。  
→7月開催は難しい。8月開催の1回のみで行なっていく。

### 3 大会までの準備・前日準備

[意見]

- ・市長用駐車スペースの表示が「講師用」になっているので一時的に変更して欲しい。
- ・団体用の駐車場所は事前に決められないか検討して欲しい。
- ・事前にパンフレットが手元にあると良い。トーナメントやルールが読めるので難しいと思うがあると助かる。今回のBブロック（リンクリーグ得失点）の順位の決め方に関して、問題があった時に当日に配られたプログラムでは納得いかないこともある。
- ・前日の集合場所がわからなかった。
- ・参加賞はチーム別に数を事前に調べた方が良い。

- ・3階が混むので事前にチームの待機場所を実行委員で決めてはどうか。
- ・前日準備の時に当日朝の流れを確認出来ておくと良かった。(エントリー表などの確認)

[次回大会に向けて]

- ・市長用駐車スペースの表示が「講師用」になっているので一時的に変更して欲しい。  
→事前に準備し「市長用」に貼りかえる。当日も確認していく。
- ・団体用の駐車場所は事前に決められないか検討して欲しい。  
→駐車場所は、全体で使用するので事前に検討する事は出来ないため、来た所から順々に停めていく。
- ・前日の集合場所がわからなかった →集合場所は統一していく。

#### 4 大会当日の準備等

[意見]

- ・各駐車への車配分を決めておけないか。当日に増える分は仕方ないが・・・
- ・駐車場がわかりやすい地図が欲しい。
- ・時間が遅くなると公園の片側に車が駐車してあって走行が難しかった。あそこは停めて良いところなのか。
- ・エントリーシートがなくて困った。
- ・今回、初めて消防署という会場から離れた場所での、駐車場の係をしましたが、消防署の指導に違反する駐車をしていた参加者の車を移動してもらうまでにかなりの時間を要しました。最終的にスカイアリーナの施設へ電話し、末富さんから連絡を繋いでもらったのですが、次回は車の移動依頼が素早く出来るように、会場にも一箇所、駐車場に異変があった場合に、すぐに会場で放送してもらえるような、連絡先・手段を据えたほうがよろしいのではないのでしょうか。
- ・パンフレットと参加賞は前日にまとめておいた方が良い。
- ・会場のコート設営の部分では、前年と比較して混乱している様子もなく、しっかりと準備されていて、当日は微調整など確認だけでよかった。

[次回大会に向けて]

- ・駐車禁止の場所に停めている車の対応に関して、駐車場係から館内放送が出来る場所への連絡手段の確保が必要。

#### 5 開会式

[意見]

- ・良かった。
- ・時間的にも余裕があり、進行もスムーズに進んだ。  
司会進行のMCがとてもいい声で、はきはきしていて引き締まった開会式になっていた。

[次回大会に向けて]

→早めの整列を呼びかけていく。

## 6 ゲーム・審判・判定等

### (1) 進行等

[意見]

- ・コート別に進行すると時間差が生じる。臨機応変に出来ないか。移動の点が難しいため、なんとも良えないが。
- ・チームの指導的職員や付き添い・介助者は、ゲーム進行に関連して、競技規則、各選手の障害特性、プレースタイルなど最低限の把握をお願いしたい。また、協議参加される方の服装は、スポーツをするようなものにしてほしい。

### (2) 審判・判定

[意見]

- ・アップボールの見過ごしを減らして欲しい。
- ・ドリブル・ホールディングの判定が妥当だった。(判定のトラブルはなかった)
- ・3ブロック制は継続で良い。
- ・白リスト者の表示を明確にした方が良い。判定に困る。
- ・白リスト適用者などは、各チームで共通認識してもらおう関係からも、審判講習会への参加をお願いしたい。また、副審くらいの審判技量を実行委員は身につけておいてほしい。

### (3) 組み合わせ・ブロック制等

[意見]

- ・Aブロックでの実力差があり、解消方法はないか
  - ・トーナメントだと思っていた、委員が欠席した時には情報が欲しかった。プログラムに勝者 VS 勝者と間違いの記載があり、試合があると思っていたのに残念だった。時間や場所があるのに、試合をせず順位を決める事は避けたい。勝ちにこだわり、失点は少なく、得点をとる事となり本来のチームとしてチームワークを発揮して団結した結果、勝つということが出来なくなる。どんな方でも出来るのがRVであり、楽しむチャンスを減らすことはとても悲しい。
- リンクリーグ、決定戦が「ある」「なし」で混乱があった。
- ・Bリーグを5チームにて対応出来て良かった。
  - ・Bブロックはリングリーグ形式になっていて、本来は上位2チームで決勝戦をするように進行表でもなっていたと思うが、決勝戦が行われずにリングリーグ戦の順位で決まってしまう。プログラムにも決勝戦は予定していたので、実行委員会の意思統一がなされていなかったように思う。

[次回大会に向けて]

- ・白リストの見解も含め、審判講習会には参加して欲しい。
- ・来年度以降、リンクリーグの勝敗の決定はどのようにしていくか。(直近の交流大会や、関東大会では決定戦は行なわれず、得失点で順位が決まっている)

## 7 ゲームの合間、ロビーでの過ごし方

[意見]

- ・待ち時間が長かった。
- ・ソファを移動して良いかわからなかった。車椅子が多いと少し邪魔と感じた。

[次回大会に向けて]

- ・3階はほぼ貸し切り状態なので、元の位置に戻せばソファの移動は可能。

## 8 昼食

[意見]

- ・お弁当の味・内容ともに良かった。美味しかった。
- ・昼食の時間が30分くらいしかなく大変だった。
- ・カレーが美味しかった。激辛だったり大盛りが食べたいとの意見もあった。
- ・4階にもテーブルをあげておけば良かった。
- ・試合状況によっては短いかもしれない。
- ・休憩少なく感じた。なかなか厳しい。

[次回大会に向けて]

- ・アガペに確認していく。

## 9 閉会式

[意見]

- ・良かった。
- ・ブロックごとの閉会式をやって欲しいとの要望もあった。(BCが終わってもAが終わらないと行われぬい。)
- ・出来れば終了時間をもう少し早いとありがたい。
- ・表彰に関しては、各ブロック毎に1～3位までが前に出て、賞状、トロフィー、縦の授与をしたほうが進行上スムーズだし、閉会式参加者もわかりやすいと思う。  
この意見は以前にも出させてもらっているが、実行委員会としてはどのように考えているのか？

[次回大会に向けて]

- ・先に帰るチーム代表だけが残るなど、極力参加して欲しい。特に入賞した場合。
- ・得点を15点から少なくしてみてもどうか、来年度検討。

## 10 ボランティア

[意見]

- ・ママさんバレーボールの方がいると心強い。ありがたい。
- ・適任である。



[次回大会に向けて]

- ・次年度もお願いしていく。

## 11 プログラム

[意見]

- ・内容・仕上がりとても良い。
- ・Bブロックの順位のつけ方をもっとわかりやすく具体的に記載して頂けると嬉しい。
- ・メンバー表が去年のものだった（県西）

[次回大会に向けて]

- ・各チーム 10 部あれば足りるので、来年度も 250 部の発行で良い。

## 12 参加賞

[意見]

- ・好評でした。
- ・記念になって良かった。
- ・巾着の大きさが良く使いやすい。ですがタオルが良いとの意見もあった。
- ・ペットボトルのカバーやプラスチックのマグカップ
- ・来年はリストバンドはどうか。
- ・大会名が入っていて良かった。
- ・使用方法など、障害関係なくいろいろ工夫して使用できるので、良かったと思う。  
来年度何にするか、考えるのは、いつも難しい課題ですね。

[次回大会に向けて]

- ・記念に残るような物を考えていく。

## 13 予算・会計

[意見]

- ・神奈川新聞社の助成など、定着でき予算的に余裕が生まれ、良かったと思う。  
今後も、協会の補助や参加費だけに頼らず、積極的に民間活力を導入したほうがよい。それが、障がい者スポーツの理解と振興につながると思う。  
また、資金だけでなく、スポーツドリンクやボールなどの競技備品など、物品の援助をしてもらってもいいのではないかと思う。

[次回大会に向けて]

- ・神奈川新聞は継続してほしいしていく。協賛や広告収入も考えてみても面白い。

14 (次回大会に向けて) 大会開催時期について

[意見]

- ・妥当である。
- ・8月は夏場で暑く、職員の夏季休暇の消化、10月は各施設の運動会などの行事、11月・12月は寒くなり気候的に難しいので、9月くらいがちょうどよいのではないかと思う。

[次回大会に向けて]

→

15 (次回大会に向けて) 会場について

[意見]

- ・次回も座間が良い。
- ・バレーボールコートが最大限6面貼れる体育館であれば、どこで開催してもいい。ただ、施設関係者としては、食事やトイレなど慣れている会場のほうが過ごしやすいのではないかと思う。

[次回大会に向けて]

- ・スカイアリーナ座間が第一候補。日程としては29日。第二候補日が22日で申し込みをしていく。

16 その他

[意見]

- ・試合開始前のメンバー表は用紙に印刷しておいた方がよい。
- ・プレイの公平性、片膝立位をやめ、インプレイは座位・臥位・膝立ち姿勢で行なうルール改正が必要と感じる。
- ・メンバー表の登録競技者の基準は何か、健常者との違いの基準
- ・体育館に様々なスポーツのラインが引いてあり、コートのラインがわかりづらかった。一時的に違うものを上から貼ってRVのラインだけ見えやすいように工夫出来ないか。色盲の方も見えづらいのでは。ちなみに以前剣道の大会があった時にはラインをテープで隠していました。
- ・実行委員に関しては、施設の業務分掌の関係もあろうかとは思いますが、最低2～3年の任期でお願いできないか。新年度に実行委員会が開催されると実行委員がほとんど入れ替わってしまうと、前年度の積み上げができていない。事務局も、長く対応していただきたいが、しっかりと引継ぎされていると継続的な審議、取り組みが図れる。

[次回大会に向けて]

- ・様々な意見を、ローリングバレー協会を持ち帰り検討して頂ける。
- ・資金や準備片付けの観点からライン消しは難しいのではないか。以前に試したことはあるが大変だった。消すのではなくラインを目立たせる工夫は出来ないか考えていく。またその場合は体育館にも問い合わせる必要がある。